

予防接種についての お知らせ

おとなの風しん予防接種と抗体検査

予防接種の機会がなかった年代の男性に、無料の抗体検査・予防接種を実施しています！

風しんは、妊娠初期の妊婦さんに感染させてしまうと、胎児が先天性風しん症候群となり、難聴・心疾患・白内障・精神や身体の発達の遅れなどの障がいがある可能性があります。自分自身と、これから生まれてくるお腹の赤ちゃんや、周りの人を守るために、ぜひ風しんの抗体検査や予防接種を受けてください。

【実施期間】 令和7年3月31日まで

【対象】 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性
(過去に無料抗体検査を受けた方は対象外です)

【内容】 ①3月にお送りした封筒の中身を確認してください。
②医療機関等で風しんの抗体検査を実施し、抗体価(免疫、抵抗力)が十分にあるかどうかを確認します。
③十分な抗体価あり→予防接種は不要です。
十分な抗体価なし→予防接種を受けてください。

【その他】 上記の方以外にも、日南町では県と連携して風しんの抗体検査と予防接種の費用助成を行っています。妊娠を希望する女性や妊婦の同居者などが対象です。申請に必要な書類等をお渡ししますので、役場福祉保健課までご連絡ください。妊婦さんの周囲の人が接種を受け、家族・地域ぐるみで風しんを予防しましょう。

保健現場 レポート

福祉保健課

保健師

浅川 里恵

410



高齢者の肺炎球菌ワクチンについて

日常でかかる肺炎の中で一番多い病原菌が肺炎球菌です。すべての肺炎を予防できるわけではありませんが、肺炎球菌ワクチンを接種しておくことで、肺炎の予防や肺炎にかかっても重症化を防ぐ効果が期待されます。案内が届いた方は、ぜひ予防接種を受けてください。

【実施期間】 令和5年4月1日～令和6年3月31日

【対象】 令和5年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方で、過去に一度も高齢者肺炎球菌ワクチンの接種をしていない方

【その他】 令和5年度に対象となられる方には、3月に案内をお送りしています。封筒の中身をご確認ください。

こどもの任意予防接種について

定期予防接種は予防接種法に位置付けられている予防接種で、定められている年齢の期間内であれば、公費負担により無料で接種できます。

それに対して、任意予防接種は希望によって受ける予防接種です。日南町では、おたふくかぜとB型肝炎の予防接種を受けられたお子様への費用助成を行っています。申請に必要な書類等をお渡しますので、役場福祉保健課までご連絡ください。

種類	対象年齢	接種回数	助成額
おたふくかぜ	1歳～13歳未満	2回	1回あたり4,000円
B型肝炎	1歳～13歳未満	3回	1回あたり3,000円



予防接種の対象や期間などお困りの方はお気軽にお問い合わせください。

【問合せ】 役場福祉保健課 TEL: 82-0374

